

令和2年度  
障害者スポーツ推進プロジェクト  
(地域の課題に対応した障害者スポーツの実施環境の整備事業)  
成果報告概略資料

石川県

令和3年4月

# 1. 地域が有する課題の状況等

## (1)地域の障害者スポーツの実施状況

<石川県障害者スポーツ大会参加人数（うち、30歳未満）>

R 1 : 1,107人 (363人)  
H 3 0 : 1,088人 (346人)  
H 2 9 : 1,131人 (351人)  
H 2 8 : 1,172人 (358人)  
H 2 7 : 1,110人 (333人)



- ・近年、参加者数は約1,100人で横ばいの状況。
- ・毎年ご参加いただく選手が多い一方で、**新たな参加者の獲得**が課題。

※令和2年度は新型コロナウイルスの影響により中止

## (2)これまでの取り組み

<実行委員会での主な意見>

- ・若い頃から色々なスポーツに親んでもらう取り組みが必要
- ・学校卒業後も、スポーツに取り組める環境づくりが必要
  - H 3 0 ~ 特別支援学校への指導員派遣等をモデル3校で開始
  - R 1 ~ 県下全校に取り組みを拡大するとともに、障害者施設への指導員派遣等を開始

## (3)課題と新たな取り組み

- ・障害のある方々が地域で日常的にスポーツに取り組める環境は十分とは言えない
  - 県内の障害者スポーツクラブは数が少ないことに加え、**活動拠点に偏りがある**
- ・令和元年10月に「共生社会づくり条例」を施行
  - 障害のある人とない人が共にスポーツを行う機会の確保

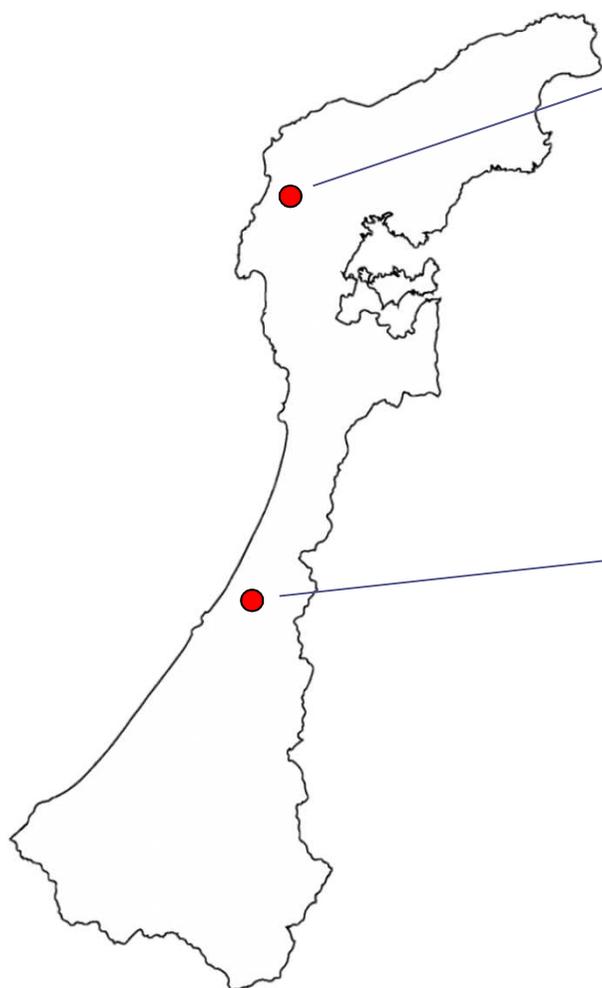
R2年度は、~~これまでの取り組み~~に加えて

県内各地に設置されている**総合型地域スポーツクラブ**を活用することにより、地域で日常的にスポーツに取り組める環境の更なる充実に取り組んだ。

## 2. 取組内容

### 障害のある方を対象とした教室を開設するクラブに対し、指導員を派遣することにより支援

※新型コロナウイルスの影響により、両クラブとも教室の開設は10月



#### もんぜんスポーツクラブ

種 目：ボッチャ、卓球バレー  
 会 場：輪島市門前健民体育館  
 頻 度：1回/月  
 参加者：10人程度/回

近隣の特別支援学校や  
 障害者福祉施設の方々が  
 主な参加者



#### かなざわ総合スポーツクラブ

種 目：陸上  
 会 場：金沢市営陸上競技場 など  
 頻 度：2回/月  
 参加者：5人程度/回

近隣の特別支援学校や  
 既存の陸上教室の方々が  
 主な参加者



### 3. 取組結果等

#### (1) 総合型地域スポーツクラブでの取組結果

新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な制限がある中での実施となったが

- ・ 障害のある方が参加できるクラブがなかった地域で、教室を開設できたことにより、身近な地域でスポーツに取り組める環境づくりにつながった
- ・ また、障害のある方とない方が共にスポーツを行う機会をつくることができた

< 取り組んでいただいたクラブからの声・課題 >

今後、支援がなくなった後もクラブの自主事業として継続していくためには、以下の2点が課題

#### (1) 参加者の確保

- ・ 障害福祉事業所や、障害者団体への周知のほか、保護者へのアピール
- ・ 学校卒業後の生涯スポーツに繋げていくこと
- ・ 健常者の参加者を増やす取り組みが必要

#### (2) 指導者の確保

- ・ 指導員養成講習会の各地域での実施



県スポーツ部局と連携し、総合型地域スポーツクラブ連絡協議会などで結果を共有し、取り組むクラブの拡大を図る

### 3. 取組結果等

#### (2) 特別支援学校への指導員派遣事業の取組結果等

新型コロナウイルス感染症の影響により、派遣開始が10月となったものの、**7校に対して、合計約60回派遣し延べ700人を指導**

〈ろう学校での取り組み〉

- ・昨年度から、弓道の指導員を派遣（他の県立学校等から弓具を借用して実施）
- ・指導にご協力いただいていた県弓道連盟様の勧めもあり、全日本弓道連盟様から弓具の贈呈を受けることとなり、ろう学校では今後も継続して弓道に取り組む予定
- ・今回の弓道に限らず、派遣を受ける側と指導者・関連団体の繋がりが強くなっている

#### (3) 今後の方向性

- ◆これまでの取り組みを継続し、若い頃から運動習慣を確立させるとともに、
- ◆総合型地域スポーツクラブでの取り組みを拡大することにより、学校卒業後も身近な場所で日常的にスポーツに取り組める環境の更なる拡充を図る
- ◆また、インターネット等のIT技術を活用した外出・移動等を伴わない形での障害者のスポーツ参画機会を創出することにより、地域の課題である障害者スポーツの実施環境の地域格差解消を図る

本報告書は、スポーツ庁の委託事業として、石川県が実施した令和2年度「障害者スポーツ推進プロジェクト（地域の課題に対応した障害者スポーツの実施環境の整備事業）」の成果を取りまとめたものです。

従って、本報告書の複製、転載、引用等にはスポーツ庁の承認手続きが必要です。